



キャベツ編

病害虫注意報 2021年9月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

チョウ目害虫対策

愛知県全域でキャベツのチョウ目害虫の発生が多くみられています。高温小雨の時は多発に注意しましょう。



オオタバコガ

- ・幼虫は体色が黒っぽくまばらに生えた毛が目立つ
- ・幼虫は作物に穴をあけて潜り込む性質



シロイチモジヨトウ

- ・幼虫は体の側面に白い筋が1本通っている
- ・幼虫は狭い場所を好み新葉に入る場合もある



ハスモンヨトウ

- ・幼虫は卵塊で(数百個)で産卵する
- ・幼虫は背中に1対の黒い斑紋がある
- ・食欲旺盛で集団で食害を起こす

チョウ目害虫おすすめ防除ローテーション

時期	適用害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
9月①	ウバ類・コガ・ハイタノメカ オタバコガ・ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ・アムシ	アニキ乳剤	1,000~2,000倍 (シロイチモジヨトウ:2,000倍)	3日前	3回
9月②	アザミウラ類・ウバ類・コガ アザミウラ類・ハイタノメカ オタバコガ・ヨウムシ・ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ・アムシ	ヨーバルフロアブル	2,500~5,000倍	前日	3回
9月③	ウバ類・コガ・アザミウラ類 ハモグリハ工類・ハイタノメカ オタバコガ・ヨウムシ・ハスモンヨトウ アムシ	ディアナSC	2,500~5,000倍	前日	2回
9月④	ウバ類・コガ・アザミウラ類 ハイタノメカ・オタバコガ ヨウムシ・ハスモンヨトウ・アムシ	グレース乳剤	2,000~3,000倍	7日前	2回

その他おすすめ薬剤

適用害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
タマキノウバ・コガ・ヨウムシ・アムシ アザミウラ類・ハイタノメカ	スピノエース顆粒水和剤	2,500~5,000倍 (アザミウラ類・ハイタノメカ:5,000倍)	3日前	3回
タマキノウバ・コガ・ハイタノメカ ヨウムシ・ハスモンヨトウ・アムシ	アフーム乳剤	1,000~2,000倍	前日	3回
タマキノウバ・コガ・ハイタノメカ ヨウムシ・ハスモンヨトウ・アムシ	トルネードエースDF	2,000倍 (アムシ・コガ:1,000~2,000倍)	7日前	2回
タマキノウバ・コガ ハイタノメカ・オタバコガ・ヨウムシ ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ・アムシ	コテツフロアブル	2,000倍	前日	2回
タマキノウバ・コガ・アザミウラ類 ハイタノメカ・オタバコガ・ヨウムシ ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ・アムシ	カスケード乳剤	2,000~4,000倍	7日前	2回
コガ・オタバコガ・ヨウムシ ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ・アムシ	ゼンターリ顆粒水和剤 野菜類(はくさいを除く)登録	1,000~2,000倍 (オタバコガ・ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ:1,000倍)	発生初期 (但し、前日)	-

萎れ・葉焼け予防

ファイトカル

1,000倍 葉面散布

優れた展着性と浸透性で葉先までカルシウムを！
グリシンバタイン配合！

アミスター、無機銅、ホルモン剤、液肥類などの
混用は出来ません。



肥料登録
生第83188号

弱った株の回復に！

カテキンパワー

1,000倍 葉面散布

大雨や強風で植物に傷がついたときに散布！

カビの病気を防ぐ農薬との混用がおすすめです☆

※ストレプトマイシン剤、キチン、キトサン類、カルシウム剤(ファイトカルを除く)、微量要素剤、鉄など金属を含む葉面散布肥料との混用は避ける。井戸水で、鉄分などを多く含む水での使用も避ける。

茶葉から抽出した
植物活力資材

